



# 新ゴリラ日記

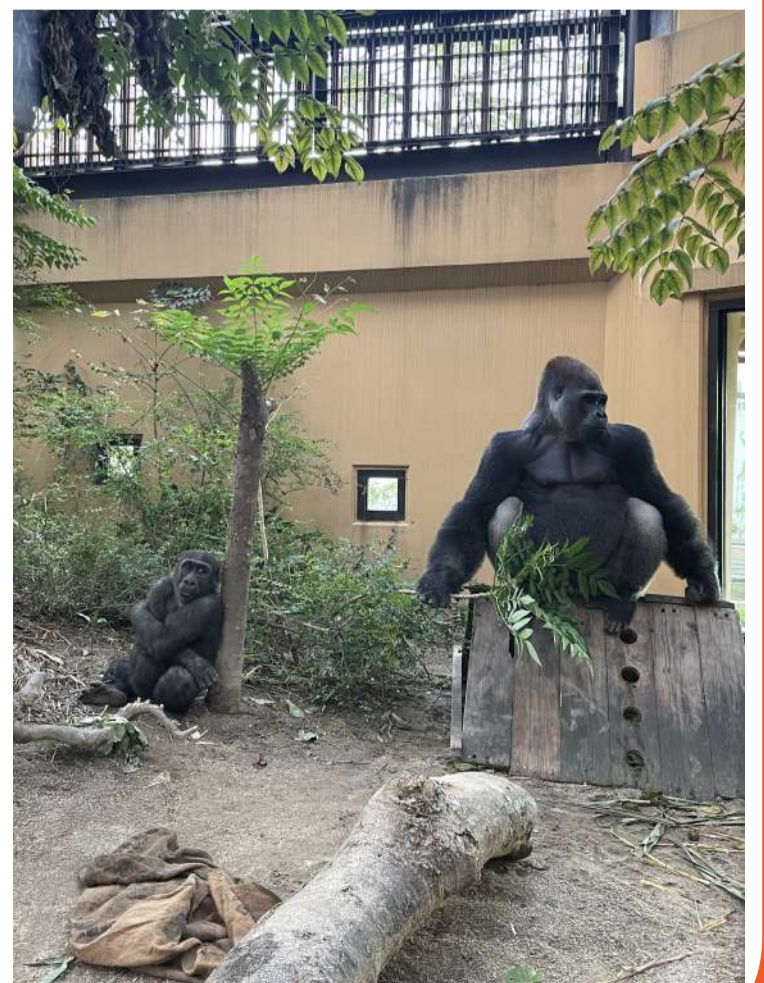


vol.78

2023年10月

## ✿ 伐採の季節？（笑） ✿

涼しくなってきたゴリラたちが日中グラウンドで過ごす時間が長くなってきました。毎年のことながら、グラウンドの木が倒されたり抜かれたりする季節の到来です。今年はどんどんオトナへの階段を登るゲンタロウのディスプレイ（自分の力を見せつける行動）もレベルアップ。大きめの木も抜いて持って走ります（^^; ゲンタロウが持っているとき軽キウに見えますが、決して軽くはありません。最近、夕方グラウンドに掃除に入った時の木の抜かれ具合で、その日のゲンタロウのテンションの高さがわかります（笑） キンタロウも、小さい木は楽しキウに抜いてくれますし、大きめの木でも傾けるくらいはやってのけてくれます。下の写真でキンタロウがもたれている木は、何年も前に園内から移植したものの（確かエノキだったような...）。ゴリラたちに葉や樹皮を食べられながら生き延びてきたものの、誰がどうやったのかは確認できなかったのですが、少し前にとうとう折られて高さが半分くらいになりました...息子たちに比べると頻度は低いですが、モモタロウやゲンキも、写真のモモタロウのように木を持って傾けたり、折らずとも踏みながら歩いたりすることがあり、見かけるとヒヤヒヤしてしまいます。いつか、ちょっと木が抜かれたり折られたりしても気にならないくらいになることを目指して、今年も引き続き「ゴリラのお庭を森にしよう！プロジェクト」を行う予定です。



## ✿ 細かい好み ✿

枝葉をよく食べるゴリラたちですが、同じ樹種でも季節によって嗜好性が違うなど、枝葉の質にはかなり厳しいです。最近新たに気づいたことがありました。ゴリラたちはエノキの枝葉が好きなので、時々園内で剪定があると与えているのですが、剪定した場所によって食いつきが全然違っていました。よく見ると、剪定されたエノキには、葉が薄く大きい時と葉が分厚めで小さい時がありました。この差は、剪定の頻度によるものらしく頻繁に剪定されているものは、葉が薄くて大きくなるようで、ゴリラたちはこちらが好みです。最初は見た目の違いから、エノキの中にも種類の違いがあるのかと思っていましたが、剪定頻度の違いだけで明らかな嗜好性の差があるのが驚きでした。ちなみに、園内でゴリラたちのお気に入りのエノキは、京都の森とツル舎にあるもの。頻繁に剪定してくれている各担当者に感謝です。



↑お気に入りのツル舎のエノキを食べるゲンタロウ。



## ～今回の一枚～

### 「希望の光が…？」

先日、自ら毛布の上に座るゲンキを目撃！敷いたのはモモタロウですが、毛布を避けたり投げ捨てたりせず、上に座るのはゲンキにとっては珍しいことです。もう何年も寒がりのゲンキが毛布を使って温まってくれたらと思ってきましたが、やっと希望が見えてきたかもしれません♪